

研究課題 1 中課題 2 「三陸サケ回帰率向上のための放流技術の高度化実証研究」
の研究状況が、「第 1 回 宮古地域水産シンポジウム」で紹介されました。

10月23日、国立研究開発法人水産総合研究センター 東北区水産研究所主催の「第1回 宮古地域水産シンポジウム」が宮古市の「シートピアなあと」で開催され、宮古地域の水産関係者約70名が参加しました。

その講演の中で、東北区水産研究所宮古分庁舎の佐々木系研究員から、「三陸沿岸における震災後のサケの回帰状況と資源回復に向けた研究」と題して、食料生産地域再生のための先端技術展開事業で取り組んでいる、海面生簀での馴致放流による稚魚の初期生残率向上技術の開発に関する研究状況が、関係者に紹介されました。

